

臨床研究プロフェッショナル育成のための 医学教育フォーラム

定員 200名
(事前申込制・先着順)

Web参加可

参加無料



開催日

2025年
3/22
sat

内 容

第1部 医学教育での取り組みについて

総合討論

第2部 臨床研究プロフェッショナルを育てる
医学教育とは

参加申込方法(会場参加orZOOM)



QRコード 又は URL
(Googleフォーム) より
お申し込みをお願いいたします。
確認後、事務局より詳細を
ご案内させていただきます。

URL :
<https://forms.gle/Np7edDcYouuFSHF98>

参加申込締切：2025年3月17日(月)

日本の医学教育と臨床研究の未来 — 医学生に臨床研究を教育する重要性 —

日本の臨床医は「エビデンスに基づいた医療 (EBM)」を医学生のと時から教育され、医療現場で実践されています。しかし、エビデンスとなる臨床研究が日本から十分発信できていないのが現状で、その低迷が指摘されています。現在、日本の医学教育では**エビデンスを作る方法**を学ぶ機会がほとんどありません。日本の臨床研究力を上げるためには、将来 Principal Investigatorとなる医学生に**臨床研究の基礎**を教育することが必要です。本フォーラムでは、医学生が**臨床研究や試験の立案・実施**の基礎を身につけるためにどのような教育をしていくのが望ましいのか、さまざまな視点から議論します。

時 間

14:00～16:20

開場 13:30～ / 受付開始 13:30～

会 場

東京慈恵会医科大学 2号館講堂

〒105-8461
東京都港区西新橋3-25-8

プログラム

開会挨拶 東京慈恵会医科大学学長 松藤 千弥

第1部

医学教育での取り組みについて 座長 岡部 正隆 副学長

14:05～14:35 『基調講演』

藤原 康弘先生（独立行政法人医薬品医療機器総合機構 理事長）

14:35～14:45 『高度医療人材養成拠点形成事業

（高度な臨床・研究能力を有する医師養成促進支援）の狙い』

堀岡 伸彦先生（文部科学省 高等教育局 医学教育課 企画官）

14:45～14:55 『慈恵大学での取り組み』

志賀 剛先生（東京慈恵会医科大学 臨床薬理学 教授）

14:55～15:10 『医学教育での臨床研究をどう教育するか』

植田 真一郎先生（琉球大学 臨床薬理学 教授）

15:10～15:25 『学生実習での研究立案演習』

甲斐 恵先生（大分大学医学部 臨床薬理学 准教授）

第2部

総合討論 臨床研究プロフェッショナルを育てる医学教育とは

15:35～16:20

司会 志賀 剛、植田 真一郎

ディスカッション



藤原 康弘先生

独立行政法人医薬品医療機器総合機構 理事長



堀岡 伸彦先生

文部科学省 高等教育局 医学教育課 企画官



甲斐 恵先生

大分大学医学部 臨床薬理学 准教授



今井 靖先生

自治医科大学 薬理学臨床薬理学部門 教授



菅野 博美先生

ICD友の会



吉川 美恵子先生

NHK解説委員



高塚 美都子様

東京慈恵会医科大学 医学科4年生

閉会挨拶 東京慈恵会医科大学副学長 岡部 正隆

本フォーラムはレコーディングをさせていただきます。アーカイブ動画として活用させていただくことがございますので、ご了承ください。